

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年5月13日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉建屋付属棟1階ケーブルトレイの建屋壁貫通部において、非管理区域から管理区域へ僅かな空気の流入を確認した。当該部を点検・修理。	
2	4号機	高電導度廃液系薬液サンプル計器洗浄止め弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	7号機	原子炉区域・タービン区域排風機(A)吸込みペーン(流量調整用ガイド羽根)の駆動用空気シリンダから微量の空気漏れを確認した。当該シリンダを点検・修理。	